

IV 現職教育の計画

1 研究主題

心豊かに、たくましく生きる子の育成

～「主体性・協働性につながる豊かな読解力」～

2 主題設定の理由

(1) これまでの経緯

平成 28 年度から、4 年間「聴いて、考えて、つなげる」授業づくりに継続的に取り組んできた。「聴く」ことに重点を置き、学習基盤を整える働きかけを続け、学習に向かう姿を確立してきた。友だちの考えや意見を自分の考えと比べながら聴くことで、自分の考えに広がり深まりを付け足すことができる児童が増えた。また、それらの広がり深まりを組み込み、自分の考えを再構築して書き直したり、言い直したりできる児童が増えてきた。

学力調査や児童の実態から、これまでの研究が確かな力となっている反面、考えを持つまでの過程で文章を読み取れず、考えを持ちきれない児童がいる。また、考えは持てるが読み取りが浅く、浅はかな考えで終わってしまう児童が多い。

そこで、本年度は「心豊かに、たくましく生きる子の育成」を目指すため、いしかわ学びの指針 12 か条^{プラス} 2 条『自ら課題を発見し、主体的・協働的に課題を解決する力の育成』に重点を置き、取り組んでいく。また、それらを支える力として読解力の向上に重点を置く。いしかわ学びの指針 12 か条 + 5 条『目的や条件に応じて「書く」、必要な情報を「読む」態度・姿勢の醸成』に基づいて授業・基盤・体制づくりに努める。

(2) 「主体的・協働的」な授業

「対話的」な学びを行うには、児童が問題解決的な学習を主体的に行い、自分の考えをアウトプットすることが必要である。「自己の考えを広げ深める」ために、アウトプットされた友だちの考えを受け入れながら、自分の視点を広げたり、自分の考えを深めたりしていく。つまり「受信→思考→発信」を踏まえた資質能力の育成を図ることが必要であり、前年度までの「聴いて、考えて、つなげる」授業づくりが基盤となる。

「主体的・協働的」な授業で最も重要なことは、「聴く」ことにある。「あたたかな聴き方」で、「聴き方」の質の向上を行う。そのため、低学年から「あたたかな聴き方」を徹底して行うことが重要である。中学年以上では、話し合いの場面で主体的に「聴く」意欲を持てるようにする。そのためには、児童が意欲的に課題に取り組み、自分の考えをもつことが大切である。そのことが、その後の「聴く」「話す」を主体的にし、協働的な学習にスムーズに繋がっていく。

また、そのような「話す」「聴く」の質を高めるには、豊かな「読解力」が基盤となってくる。豊かな読解力を養うことで、創造的思考を豊かにし、友達のことを肯定的に聴くことができる。更に、聴いたこ

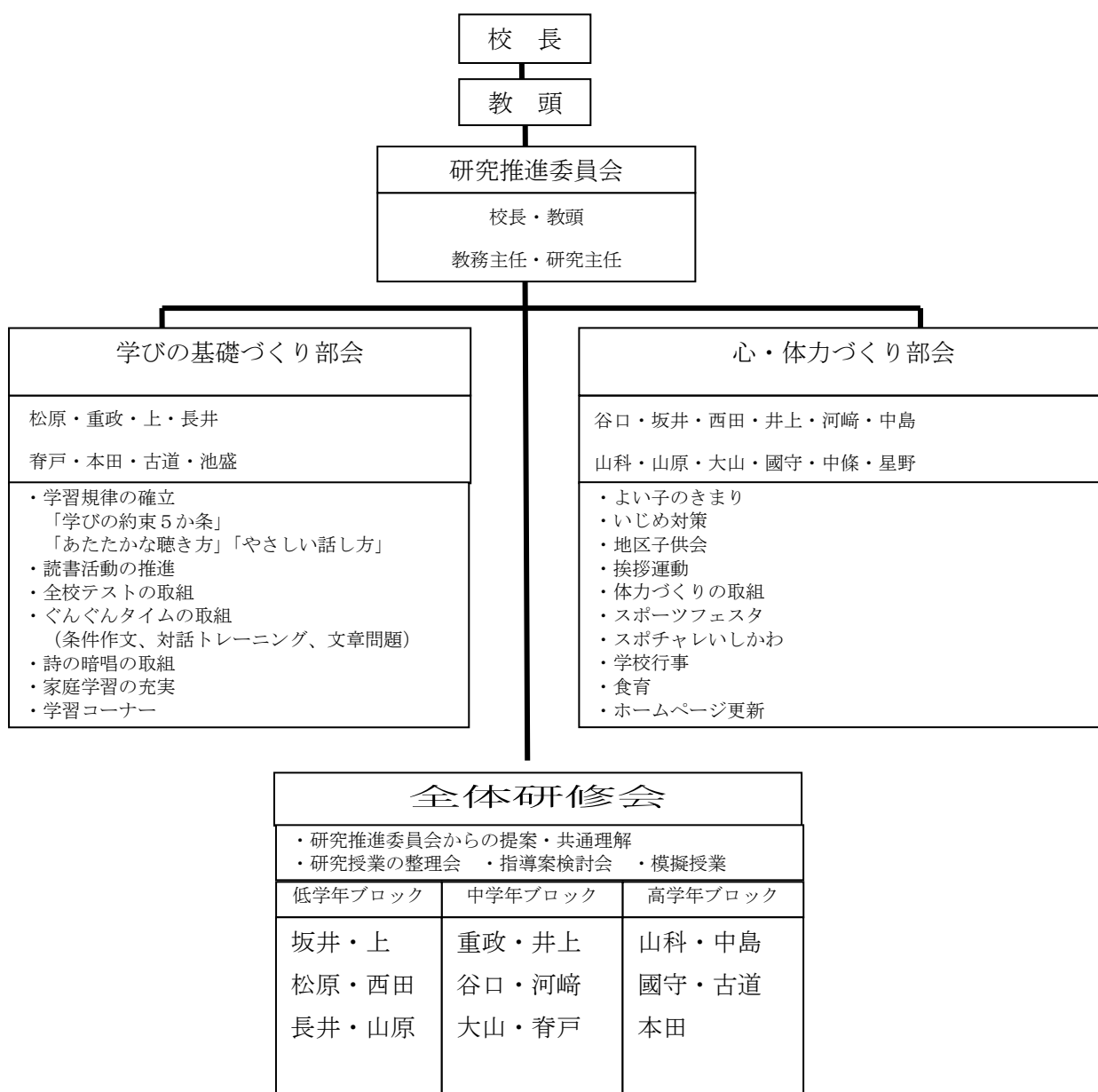
とから自分の考えを形成し、相手の話の意図を組み取って充実した協働的活動に繋げることができる。

そのような読解力の素地となってくるのが、豊かな「語彙力」である。豊かな語彙力は、自分の考えを表現する際に使われる力であり、相手の話を聴いて、基本的な内容を理解する際にも使われる。

友だちとともに幅広い語彙力を使って自由に考え、その豊かな考えを更に広げたり深めたりすることで、学ぶことのおもしろさ、楽しさを実感することのできる教室づくりができる。豊かな「読解力」で培われた「話す」「聴く」力は、その後の活動を主体的、協働的にし、自分の考えの再構築に繋がっていくと考える。学校全体で学び方を共有し、継続的な指導を行うことで、信頼感や安心感があり、あたたかな人間関係に支えられた教室で授業を行うことを目指していく。

3 研究の概要

(1) 研究組織



(2) 研究構想図

教育目標

心豊かに、たくましく生きる子の育成

教育方針

地域から愛される学校づくり

～「みんなで育てよう！！」～

研究主題

心豊かに、たくましく生きる子の育成

～主体性・協働性に繋がる、豊かな読解力～

みんなでかしくなりました！！

【学び合う姿の見える授業づくり（教科）】

- ・ま・ナビボード（自分の考えをもたせるための手立て）
- ・アタックポイント（ねらいにせまるための有効な手立て）
- ・今日のことば（自分の考えを豊かに表現するための語彙力を育む手立て）

【学び合う姿の見える授業づくり（道徳）】

- ・3段階の授業展開
（きっかけ・方向性・生き方づくり）
- ・1時間を貫く柱
（学ぶ内容を自覚し、見通しをもつ）
- ・物事を多面的・多角的に捉える工夫
（教師は子どもをつなぎ、子どもは自身のよりよい生き方につなげる）
- ・自分事として捉える工夫
（自分の経験・考え方等と照らし合わせる）

【家庭・地域との連携】

- ・家庭学習（予習→授業→復習）
- ・ゲストティーチャー（地域の方・保護者）
- ・地域とつながる学校行事
- ・地域の教材リストの作成

【校内研究の活性化】

- ・実践の共通理解と徹底
- ・自己点検シートの活用
- ・各種アンケートによる検証

【学びを支える基盤づくり（学校）】

読書活動

- ・ブックリスト

詩の暗唱

- ・暗唱集会

体力づくり

- ・スポチャレ
- ・持久走
- ・なわとび

自然愛護

- ・飼育活動
- ・観察活動

共感的な学級づくり

- ・教室掲示
- ・人間関係づくり

自己肯定感を育む活動

- ・縦割りなかよし会
- ・輝く河井っ子

補充学習

- ・条件作文
- ・対話トレ
- ・要約トレ
- ・合格への道
- ・全校テスト

【学びを支える基盤づくり（家庭）】

生活習慣の見直し

- ・生活カレンダー（学期に1回・長期休み）

家庭学習

- ・かしこオリンピック
- ・家庭学習の手引き

情報の共有

- ・学校だより
- ・学年だより

(3) 研修計画 (校内研究授業)

月	校内研修計画	校内研究授業
4月	<input type="checkbox"/> 第1回全体研修会…今年度の学校研究の共通理解 学習基盤の共通理解 学びの約束・聴き方・話し方 <input type="checkbox"/> 第2回全体研修会…前期学力向上プランの確認 指導案の形式確認 河井授業スタイルの確認	
5月	<input type="checkbox"/> 第3回全体研修会…ノート指導とぐんぐんタイムについて 提案授業事前検討会・模擬授業 (学年部)	※提案授業 ① (松原) 国語
6月	<input type="checkbox"/> 第4回全体研修会…前期学力向上プランの確認 研究授業事前検討会 (学年部)・模擬授業 (全体) <input type="checkbox"/> 指導主事計画訪問 (6/24) ②	② (重政) 国語
7月	<input type="checkbox"/> 第5回全体研修会…1学期の実践のふりかえりとまとめ 研究授業事前検討会・模擬授業 (学年部)	③ (本田) 外国語
8月	<input type="checkbox"/> 第6回全体研修会…今後の対策についての共通理解 中期学力向上プランの確認 <input type="checkbox"/> 指導主事計画訪問Bに向けて 研究授業事前検討会 (学年部)	
9月	<input type="checkbox"/> 第7回全体研修会…2学期取組についての共通理解 <input type="checkbox"/> 指導主事計画訪問Bに向けて 研究授業・模擬授業 (学年部) <input type="checkbox"/> 指導主事計画訪問 (9/28) ⑤	④ (山科) 道徳 ⑤ (谷口) 国語
10月	<input type="checkbox"/> 第8回全体研修会…指導主事計画訪問Bを受けて	
11月	<input type="checkbox"/> 第9回全体研修会…評価問題に向けて <input type="checkbox"/> 初任者研修研究授業 研究授業事前検討会・模擬授業 (全体)	⑥ (古道) 理科 初任研 (西田・井上)
12月	<input type="checkbox"/> 第10回全体研修会…2学期の実践のふりかえりとまとめ 後期学力向上プランの確認	
1月	<input type="checkbox"/> 第11回全体研修会…標準学力調査・評価問題結果と分析 指導主事訪問について 研究授業事前検討会・模擬授業 (学年部)	⑦ (坂井) 国語
2月	<input type="checkbox"/> 指導主事計画訪問 (1/21) <input type="checkbox"/> 第12回全体研修会…県評価問題・ 標準学力調査分析後の取組と進捗確認 研究授業事前検討会・模擬授業 (学年部)	⑧ (國守) 算数
3月	<input type="checkbox"/> 第13回全体研究会…来年度の研究の方向性 来年度学力向上ロードマップ・プランの確認	